

相模原市立さがみ湖リフレッシュセンター図書コーナー管理運営に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、相模原市立さがみ湖リフレッシュセンター図書コーナー(以下「図書コーナー」という。)の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

(管理及び運営)

第2条 図書コーナーの管理運営は、指定管理者が行う。

(休室日)

第3条 図書コーナーの休室日は次のとおりとする。

(1) 12月29日から翌年1月3日まで

(2) 前号に掲げるもののほか、市長が定める日

(開室時間)

第4条 図書コーナーの開室時間は午前9時から午後5時までとする。ただし、市長が必要と認めるときは、開室時間を変更することができる。

(貸出しの資格)

第5条 次の各号に該当する者は、図書等の貸出しを受けることができる。

(1) 市内に居住する者

(2) 市内に在勤、又は在学する者

(3) 前2号に掲げる者のほか、市長が特に認める者

(貸出しの承認)

第6条 図書等の貸出しを受けようとする者は、指定管理者の承認を受けなければならない。

2 貸出し冊数及び期間は、指定管理者が市長の承認を得て定める。

3 前項の規定にかかわらず、指定管理者が特に必要であると認める場合は、市長の承認を得て別に定めることができる。

4 前条の承認を受けた者は、貸出しに当たり申請した事項に変更が生じたときは、速やかにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

(遵守事項)

第7条 利用者は、次に掲げる次項を遵守しなければならない。

(1) 図書は大切に扱うこと。

(2) 談話、音読その他の利用者に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、管理上不適当な行為をしないこと。

(損害賠償)

第 8 条 図書を故意又は過失により紛失し、又は毀損したものは、現品又は指定管理者が指定する図書をもって弁償しなければならない。ただし、指定管理者が特別の理由を認める場合は、この限りではない。

(利用の承認の取消し)

第 9 条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当した場合は、図書室の利用を中止させることができる。

(1) 利用者の利用の申請に虚偽又は不正があったとき。

(2) 災害その他やむを得ない理由により指定管理者が必要と認めたとき。

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、利用者が相模原市立さがみ湖リフレッシュセンター条例等に違反したとき。

(委任)

第 10 条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 2 1 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 3 0 年 4 月 1 日から施行する。